

こうりてきはいいよ 合理的配慮ってなんだろう？

～ 障がいがある人も、ない人も共に学べるように～

「しょうがいしゃさべつかいしょうぼう障害者差別解消法」を聞いたことがありますか？



2016年4月からはじまりました。公的機関や事業所等で、障がいを理由に、不当で差別的な取り扱いをすることは禁止されます。そして合理的配慮をすることが求められます。もちろん、大学でも同様の対応が必要です。

せいしきめいしょうぼう正式名称は「しょうがい りゆう障害を理由とするさべつ差別的かいしょう解消の推進に関するほうりつ法律」です。

不当な差別的取扱い

⇒ 禁止

正当な理由がないのに、障がいを理由に、サービスすることを断ったり、制限や条件をつけてサービスすること。

合理的配慮の提供

障がい者から求めがあった時は、負担が重すぎない範囲で対応することが求められます（本学は努力義務）。

【たとえば、これが合理的配慮】

障がいの特性に合わせ、座席を決める。
試験時間を延長する。
ノートテイクを付ける。

段差にスロープを付ける。
意思を伝えるために、タブレットや絵カードを使う。
...などなど。



【いろいろな障がい】

見ただけでは
わからない障がいも

肢体不自由（手足や体幹）、たいかん内部障がい（内臓機能）

視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、
高次脳機能障がい、難病

障がいは、目に見えるものだけではありません。外見ではわかりにくく、周囲の人に理解されにくいいため、言えずに苦しんでいることがあります。

外見だけではわからない障がいがあることを理解しましょう。

本学では

北星学園大学 アクセシビリティ支援室

障がい、その他の理由で困難を感じている方の相談に対応するために、設置されました。

相談窓口：教育支援課 窓口

当面は...



医務室からのお知らせ

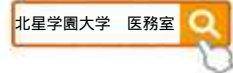


夏休み期間は閉室時間が変わります。ご注意ください。

通常開室時間 8:45~18:00

夏期休業期間(8月22日~9月14日) 8:45~17:00

「キャンパスガイド ウェブ」で確認できます!



危険!

【ヘアアイロンでやけどをする学生さんが目立ちます】

やけどは、受傷した直後の処置が大切です。

水をかけられる部位の場合は、流水で冷やすのが一番簡単です。そうでない場合は、保冷材などを使ってすぐに冷やしましょう。



【やけどの冷やし方】5分程度でOKです。

その1 水道水で流す。

その2 流水が使えない場合、ボールや洗面器に水を入れ、少量の水を入れたところに浸ける。

その3 保冷剤を当て、包帯やガーゼで固定する(こまめに交換する)。

【冷やした後は...】

モイストケア(湿潤療法^{しつじゅんりょうほう})で治すと痛みも少なくきれいに早く治ります。モイストケアでは、かさぶたを作らず、薬局で売っている被覆材^{ひふくざい}を使ってキズを保護します。

- 何事もあわててすると失敗の元です。
- 熱いものを扱う時は特に注意しましょう。